

2025年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【大学】全学共通科目

講義名称	代表教員名	単位数	科目分類名	対象学科	実務経験との関連
日本語表現リテラシー地域経営 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	地域経営学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー地域経営 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	地域経営学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー人間健康 三上クラス	三上 幾子	2	リベラルアーツ	地域経営学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー人間健康 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	人間健康学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー看護 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	看護学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー看護 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	看護学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
行動の科学	石岡 れい子	2	リベラルアーツ	地域経営学科/人間健康学科/看護学科	小学校教員、特別支援学校教員を経て、教育大学の大学院で臨床心理学を学んだ。特に応用行動分析学の研究室で、人間の行動、行動変容、環境との相互作用、コンサルテーションについて学んだ。
人間関係論	今川 ゆき	2	リベラルアーツ	地域経営学科/人間健康学科/看護学科	現在在は、障害児施設の心理指導員、小学校・中学校・高校のスクールカウンセラーなどをしており、その知見と実務経験をもとに話をする。
教育心理学	石岡 れい子	2	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	心理職（公認心理師・臨床心理士）として行政の精神科デイケアに勤務。
教育課程論	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	精神医療・保健福祉での実務経験をもとに、生活の場で活用できる人間関係についての知識やコミュニケーションスキルについて話をする。
教育相談	木村 浩哉	2	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	・心理・発達支援の研究とともに、臨床心理士・公認心理師として、教育場面へのコンサルテーションを実施し、児童生徒の最適な環境づくりに取り組んでいる。その実践経験をふまえて、教育心理学の知見を提供していく。（野口）
教育実習A	木村 浩哉	3	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	・小学校教員、特別支援学校教員を経て、教育大学の大学院で臨床心理学を学び、現在、小学校・中学校・高等学校のスクールカウンセラー、障害児福祉施設の心理指導員、行政の三歳児健診の精検や発達相談、教員向けの研修会の講師などをしている。その実務経験をもとに話をする。（石岡）
教職実践演習（中高）	木村 浩哉	2	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	障害児福祉施設の心理指導員、行政の三歳児健診の精検や発達相談、教員向けの研修会の講師などをしている。その実務経験をもとに話をする。（石岡）
教職概論	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	高等学校の教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。実務経験をもとに教職について指導する。
特別支援の理解	石岡 れい子	1	教職に関する専門科目	地域経営学科/人間健康学科	かつて高等学校長としての勤務、経験をもとに教育相談に関する話をする。
					担当教員は、教諭・教頭・校長として青森県内の高等学校等に勤務。実務経験をもとに学校教育の実務について指導する。
					教諭・教頭・校長として青森県立高等学校に勤務。学校教育現場での実務経験をもとに、教育実践について指導する。
					高等学校教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。実務経験をもとに教職について指導する。
					小学校教員、特別支援学校教員を経て、現在は、小中高등학교のスクールカウンセラー、障害児福祉施設の心理指導員、市町村の三歳児半検診などに関わっている。また、ボランティアを募り、親の会と協働で、発達障害のある小学生に、ソーシャルスキルトレーニングを定期的に教えている。教育、心理、および福祉での実務経験をもとに特別支援についての話をする。